事業所名： グループホームふれあい

作成日： 平成 30 年 1 月 9 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	トイレ、ホールの室温に差がある為トイレの扉を開けたままで温度を一定にしているので衛生上良くない、トイレが視界に入らない工夫をする。	温度差のないよう室温を一定にしてトイレの扉は常に閉め、居心地の良い環境を作る。	トイレ内とホールとの温度差をなくする為に、トイレにヒーターを取り付け扉は常時閉める。	実施済
2	3	運営推進会議に欠席された方々に会議内容を報告していない。	運営推進会議に欠席された方々に会議の内容を報告する。	記事録をまとめ、参加できなかった方々に郵送等で、内容を確認していただき、地域の方々や、ご家族の方々に理解していただけるようにする。	6か月
3	13	夜間想定の避難訓練だけで災害時や日中想定の訓練がされていないので、利用者、職員が安全に避難できない。	災害に対する意識を高め利用者の安全を確保するための体制作りを行う。	年間最低2回以上、避難訓練を実施しているが、日中想定や自然災害の訓練も実施していきます。	12か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。